

熊本県ひとり親家庭等応援事業の実施について

- 目的
ひとり親家庭等が希望を持って困難な状況を乗り越え、自立し、安心して生活できるような環境づくりを進めるため。
- 実施期間
H22 年度～H23 年度
- 予算総額
2 力年度で総額 16.8 億円
- 実施方法
企業、NPO 等への委託

ひとり親等への在宅就業支援事業 (15.3 億円)

- ・ 在宅又は共同作業所における技能訓練 (期間：1 年 対象：420 名)
- ・ その間は訓練手当を支給 (基礎訓練 (5 カ月)：月額 5 万円、応用訓練 (7 カ月)：月額 2.5 万円)
- ・ 業務開拓等による継続的な就労の確保

今回、第一弾として募集開始

ひとり親家庭等への生活・子育て支援事業 (1.5 億円)

- ・ 教育支援
子ども向け学習会の実施など
- ・ 生活支援
ひとり親家庭への食育指導など
- ・ ひとり親等の社会参画の促進
ひとり親家庭応援隊の設置など

- 募集期間 平成 22 年 6 月 25 日 (金) ～ 7 月 27 日 (火)
- 応募形態 単独法人又はコンソーシアム
- 募集方法 公募型プロポーザル方式
- 選考方法 優れた提案を行った 2 者を選考

- ※ 企画提案に係る募集説明会を開催します。
 - ・ 日時：平成 22 年 6 月 29 日 (火) 14 時～
 - ・ 場所：熊本県庁行政棟新館 2F AV 会議室

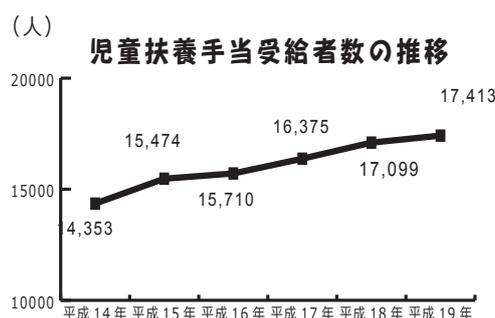
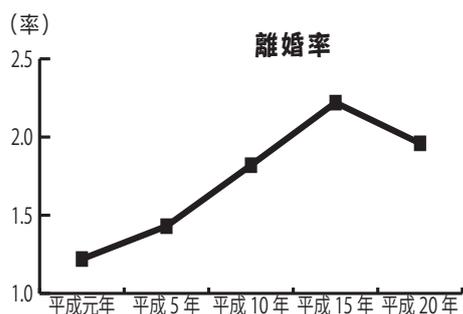
- 問い合わせ先
健康福祉部 少子化対策課
子ども家庭福祉室
東、浦津 (内線：7127,7128)
Tel:096-333-2229
shoshikataisaku@pref.kumamoto.lg.jp

ひとり親家庭等の現状と課題について

ひとり親家庭等の現状

ひとり親家庭等世帯数 (平成 16 年度)		
母子世帯	19,050	父子世帯 2,525
		寡婦世帯 8,426

離婚率の減少傾向にもかかわらず、児童扶養手当受給数は増加（低所得世帯の増加）。



●●ひとり親家庭が持つ不安要因●●

就労の不安

正社員率 (母子)
 平成 20 年度 (33%)
 平成 16 年度 (40%)

生活の不安

年間総収入 (母子)
 平成 20 年度 (180 万円)
 平成 16 年度 (200 万円)

子育ての不安

子育ての悩み (母子)
 子どもの教育への悩み (39.1%)
 子どものしつけへの悩み (38.9%)

〈目指すべき姿〉

ひとり親家庭等の自立

〈取り組むべき課題〉

- ・ひとり親家庭の親が、安心して仕事と子育ての両立ができる環境の整備
- ・ひとり親家庭等への生活面、教育面等での支援
- ・ひとり親家庭等の地域社会への参画、貢献が可能となる環境の整備